



服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に、読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤 ケンショトウ

(小建中湯エキス製剤)

特 徴

ケンショトウは、小建中湯（しょうけんちゅうとう）という漢方薬のエキスを飲みやすい顆粒剤にしたものです。本剤は、血色が悪く、疲れやすい体力虚弱な人の滋養強壯剤ともいえるお薬で、とくに子供さんと、ときどき腹痛を訴えたり、ちょっとした運動で疲れやすく、神経質で、夜泣きやお寝しょをするという人に、すぐれた効きめがあります。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください。

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 吐き気・嘔吐のある人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
 - むくみ
 - 次の診断を受けた人。
 - 高血圧、心臓病、腎臓病

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 1ヵ月位服用しても症状がよならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能又は効果

体力虚弱で、疲労しやすく腹痛があり、血色がすぐれず、ときに動悸、手足のほてり、冷え、ねあせ、鼻血、頻尿および多尿などを伴うものの次の諸症：

小児虚弱体質、疲労倦怠、慢性胃腸炎、腹痛、神経質、小児夜尿症、夜泣き

用法及び用量

次の量を食前または食間に、水またはお湯で服用してください。
(食間とは食後2～3時間を指します)

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人 (15歳以上)	1 包	3 回
15歳未満7歳以上	$\frac{2}{3}$ 包	
7歳未満4歳以上	$\frac{1}{2}$ 包	
4歳未満2歳以上	$\frac{1}{3}$ 包	
2歳未満	$\frac{1}{4}$ 包	

<用法及び用量に関連する注意>

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合のみ服用させてください。

成分及び分量

本剤3包(1包4.2g)中に、

ケイヒ (桂皮) ……………2g	カンゾウ (甘草) ……………1g
ショウキョウ (生姜) ……………0.5g	シャクヤク (芍薬) ……………3g
タイソウ (大棗) ……………2g	

上記生薬より抽出された桂枝加芍薬湯エキス2.0g及びコウイ(膠飴)10gが含まれています。

添加物として、トウモロコシデンブ、ショ糖脂肪酸エステルを含有しています。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- 1包を分割して服用した残りは、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。

●本剤は天然の生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異が生じることがあります。効果には変わりありません。

本剤についてのお問い合わせ先

大杉製薬株式会社 医薬情報部
〒546-0035 大阪市東住吉区山坂1-8-6
TEL (06) 6629-9058
受付時間 10時から17時まで(土、日、祝日を除く)

大杉製薬株式会社

大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2